



ういんぐに29人乗りマイクロバス



持田寮にホンダステップワゴン



ケアセンター大空にスズキのワゴンR

行動障がい ～本人の主張その7～

私たちは困ったとき、見通しがもてなくなったとき、原点にもう一度返るといふ作業にいたる。心理学は学生時代にはとても退屈な時間であったように記憶をしているが、何かの手がかりが欲しくて、直接解決する方法が書いてある期待はないがノートを出してみる。

「私たちは感覚器官を通して外界の状況や自分の体の状況を認知する。それを知覚という。知覚には、視覚、聴覚、臭覚、味覚、圧覚、痛覚、温覚、冷覚、運動感覚、平衡感覚、内臓感覚など多くの感覚があり、それらの感覚が刺激をどのように受け止め、どのように中枢に伝わり、それがどのように中枢で調整されるか、特に最後の調整の段階で、その人の要望や記憶や感情が影響する。従って、知

覚というものは極めて個人的な条件を含んでいる。知的障がいにはこれらの知覚に未分化・未発達・喪失が見られる場合がある。その未分化等から生じることで思い当たることのひとつに、獲得した生活習慣に固執するという場面に出会う。これは部分を全体として捉えてしまう傾向にあり、一部分の変更でも全体が壊れるのではないかという不安感を抱くことから生まれる。周囲のものはなぜちょっとした変化でしかないのに受け入れられないのか理解できず、混乱する状況を押さえようと説明する。言葉での説明はさらに防御体制を強くする。」

「人は発達初期には五感への直接的な働きかけの世界にいる。やがてその直接体験が抽象化、普遍化される確に

言語化され、概念が育っていく。直接体験から概念の形成で言葉の獲得などの質的な飛躍があるが、知的障がいは直接体験を普遍化する過程においてその調整機能に障害がある。」

「人の行動を引き起こす力となるものに、欲望、要求、衝動、リビドー、意志、意図、緊張などの概念がある。」

参考になりそうな部分を書き出してみたものの、やはり一人ひとり原因や状況は違い、直接的な解決策としての回答にはならない。声掛けや促しを受け入れられない場合、また、攻撃的な状況になられる場合、その方の行動を引き起こしているものがなんであるかが分かったり、見当がついたりすれば、見通しや対策が立てられる。そうなればお互いをもっと楽になる。

編集後記

今年度施行となった、障害者自立支援法は、障がいがある方たちが「地域で安心して暮らせる社会」が目的とされていますが、果たして本当にそうなるのは何十年後のことでしょうか。はたまた、そういう日が本当に来るのでしょうか。利用される方にとっても支援側にとっても不安がいっぱいのスタートとなりました。

今年のお花見では、ひときわ美しいさくらの花を満喫しましたが、この美しい花がいつまでも美しいと感じられるゆとりある支援を心掛けて行きたいと思っています。

苦情解決委員会より

平成17年度、苦情はありませんでした。

自立支援法 Q&A

Q：自立支援法は財源的に破綻した支援費制度をどのように改定したのですか？

A：支援費制度はこれまで行政措置であった福祉を、当事者が選ぶサービスに変えました。

自分が選ぶサービスであるので、当然負担が発生する。自立支援法はその負担割合を増やしました。所得に応じて減額措置がありますが、例えば保護者などの家族と同一世帯として所得控除を受ける場合は家族の所得が根拠となりますので、多ければ減額措置が受けられない場合があります。

通所施設は37,200円、入所施設を利用する場合は食事や光熱水費を含め

58,000円の負担となります。そして、当然どこに暮らしても必要な被服費、通院費、クリーニング代、個人的な買い物、外出などサービスにかかる費用以外は自己負担となりました。これまで利用してきたさまざまなサービスも利用をひかえなければならぬとなると、これまでのサービスには余分なものがあったことになりませんか？施設のサービスは憲法で保障された必要にして最低限のものではなかったのでしょうか…

ワークセンターフレンド竣工・千鳥福祉会十五周年にあたって

千鳥福祉会理事長 山本昌子

このたび、日本財団様から助成をいただき、知的障害者通所授産施設ワークセンターフレンドを開設しました。その披露と十五周年を合わせて式典を開催いたしました。年度替りの大変ご多忙のなか、松江市健康福祉部長松本様、島根県議会議員浅野様を始め、多方面よりご臨席、ご祝辞、祝電を頂戴することとなりました。心からお礼を申し上げます。

松江市には競艇発券場があり、競技が開催される時期には人通りも多く、交通整理がなされているのを見かけます。私は、今回の助成を期に「競艇事業売り上げの3.3%の拠出が義務化されており、それが日本財団助成事業の原資である」、「日本の経済状況が芳しくないで状況は非常に厳しい」、「財団事業は日本の福祉事業への支援にとどまらず、世界中の貧困の問題、エイズなど生命を脅かす感染症の問題、海洋の安全の問題などその限りない広さと深さをもって取り組まれている」、また、これは前会長であった曾野綾子さんの書籍からですが「民主主義の浸透は電気の普及を待たなければ…」などの情報を得ました。また、先日、ゴ

ビ砂漠横断の旅から帰ってきた友人が、「日本ほど無菌状態の国はない。旅行先で腹痛と下痢で大変な思いをした。市販の薬は勿論、その目的で医者から処方された薬でも利かない。」と話してくれ、それらは日々取り組んでいる障害者福祉事業のおかれている状況を少し客観的に考える機会になりました。

福祉が政治経済に左右されること、よしあしは今後も論議となるところでしようが、4年ごとに制度の見直しがあり、国の政治経済の事情に合わせて利用される方は暮らし向きを変えなければなりません。かつて「ゆりかごから墓場まで」と世界中にうらやましがられたイギリスの福祉のように、誰もが「これだけはどんな事情があろうと変えない」という社会保障制度の確立を望み、そうした成熟社会の形成を目指しています。しかし、それは日本の無菌状態が保持できないように遠いのではないかと思います。また、こ



の国・国民の課題ではないか…と迫ってきます。

十五年前、千鳥福祉会は多くの方々のお力添えで生まれました。思いばかりが先に立ち、福祉事業の奥の深さに戸惑い、決して平坦な道ではありませんでした。でも、ここまで来たのだから、支えて続けてくださった多くの方々の好意に恥じないように、「いい社会になるまで続く」ことを第一義として、微力ではありますが今後も、あせらず、政治経済の流れをしなやかに受け止めて、不断の努力を続けたいと考えます。

このたびはワークセンターフレンドの竣工や、15周年にあわせて、各方面よりお祝いなど、頂き物をしました。慎みにありがとうございました。

募 集

千鳥福祉会後援会に御加入いただく方を募集しております。主な活動は夏祭りの開催ですが、いっしょにだれもが安心して暮らせる地域作りを考えてみませんか。

個人会員様 年会費 一口 千円
団体会員様 年会費 一口 一万円
連絡先 事務局 TEL 0852-24-8820
担当 川岡まで



新年度を迎え、皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。

城北小学校の交流学習の友達からこんなお便りを頂きました。ありがとうございます。

- ・私たちは4月から6年生になります。
- ・皆様は何か変わったことはありませんか。
- ・風ははやっていますが、いかがですか。
- ・この前、英語で「ワールドリップ」というのをやりました。いろいろな国を調べて発表するという行事です。僕たちはブラジルを調べました。
- ・持田寮でも何か行事がありますか。

行事は、運動会、夏祭り、クリスマス会、旅行などいろいろあります。一緒にできるといいですね。桜の花の美しい季節がまたやってきて、花見に出かけました。私たちも元気に新年度を迎えました。また、きてください。



この春、ワークセンターフレンドができ、新しい仲間も増えました。今年もよろしくお願ひいたします。(千鳥福社会役職員一同)



日中活動風景です。

地域生活について

地域の皆様には日ごろよりご理解、ご支援をいただきありがとうございます。

障がいがある方も、より家庭的な環境で自立した生活を送っていただけるよう地域移行の事業を進めておりますが、今年度も新たにグループホーム「はな・花」を構えることとなりました。

数名の方が利用されていますが、地域に溶け込んだ生活空間で毎日を過ごせることを自信につなげ、社会の一員としてそれぞれの就労先でも張りを持って頑張っておられる姿が



あります。今後も、“その人らしい暮らしの場”を考え、探究心を持って努めていきます。千鳥福社会の行事や街中などでお会いする機会がありましたら、気軽にお声をかけてください。

どんぐり会（グループホーム利用者自治会）総会

平成18年3月14日(火) 18:00～20:00

3月に持田公民館のやすらぎ会館を借りて、グループホーム利用者自治会「どんぐり会」の総会をしました。司会は渡邊真理さんでしたが、全員が集めたのは初めてのことでしたので、にぎやかな会ができました。自分がしている仕事のことや、あだ名で呼ぶことについての意見や、休日にしたいこと、水道代、電気代の節約の話などの意見が出ました。4月からまた新しいホームができるし、僕も会長になったので、新しい人たちとの人間関係に頑張っていこうと思います。

(足立真一)



夏祭りのお知らせとお願い

平成18年7月16日(日)

16:00～19:00

楽しい企画満載です。ぜひ、お出かけください。また、バザー用品提供のご協力がいただければ喜びます。下記までご連絡ください。0852-24-8820 (川岡)